

令和5年度 新杉田地域ケアプラザP D C Aシート公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

杉田地区は海側の工業地、低地の市街地、丘の上に形成された住宅地に大きく区分されます。
3つの鉄道駅を中心に昔ながらの商店街や商業施設が集まり賑わいのあるまちですが、丘の上の住宅地等では移動や買物等に課題を感じている人も多いことから、令和2年10月より買物移動販売を開始しており、販売拠点も拡大中です（計6か所）。また、健民祭等の多世代交流行事、健康づくり活動などが盛んである一方、老人会や子供会の運営継続等に課題もあります。
第4期磯子区地域福祉保健計画をもとに、子どもから高齢者、外国にルーツを持つ方、障害のある方や病気などにかかわらず、誰もがお互いを気にかけてながら住み慣れた地域で安心して住み続けられる街づくりに取り組みます。令和5年度は特に子ども・子育てを推進テーマとし、杉田が子どもたちのふるさとになるように自治会町内会や団体の垣根を越えて地域全体で子育てを支援していきます。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
☒	☐	コロナ禍を経て変化した地域の情報を収集・把握し、よりよい地域づくりに向けた積極的な支援を行います。
☐	☒	ACP（人生の最終段階の医療・ケアを考える）の普及啓発ができていない地域を中心に出向き、横浜市人生会議短編ドラマを媒体とした講演開催や「もしも手帳」等の普及啓発を行います。
☒	☐	広報誌・SNS等の媒体、講座（地域のイベント含む）、個別相談等あらゆる機会を活用してフレイル予防の周知、啓発を行い、高齢の皆様の健康への取組みを支援します。
☐	☒	推進テーマ「子ども子育て」（キーワード：多様性）に合わせて、子育て世代へのニーズ調査や、関係機関との情報共有等のもと、推進委員会にて地域の現状共有・課題提起を行い、地域全体での取り組みを計画・実施できるよう支援する。
☐	☐	

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

【地域課題の把握に必要な基礎情報の把握、ならびに情報の継続的な更新】
地域アセスメントシートは今年度更新をおこない、地域支援チームで共有をおこないました。また、ヨコハマ地域活動サービス検索ナビの更新も今後随時実施していく予定です。
【ACPの普及啓発】
人生会議のドラマ上映を行っていない地域への講座を行うことができ、普及啓発につながっています。また、エンディングノート講座の開催もできています。
【フレイル予防の周知・啓発】
相談窓口での個別周知の他、地域の出前講座や食事会での周知、民生委員やささえあい活動委員の方々にも周知啓発を行いました。それを通して地域を越えた通いの場の創出もでき、地区を越えた活動参加に繋げることもできています。
【地域福祉保健計画の推進】
推進委員会にて、子育て世代の現状についてはおおむね地域住民との共有ができました。一方で、こちらの課題提起に対して、地域全体で取り組む気運を高め切れておらず、住民個人や単会ごとの頑張り終始してしまう面もあります。地福計画の目的や意義について改めて共通認識を持ち、地域全体が前向きに取り組めるような働きかけを検討していきます。

☐ 区からのコメント

地域情報を把握・整理し、アセスメントシートを発信することで、地域課題や強みがより見えやすくなりました。地域支援チームや包括レベル地域ケア会議などに活かされており、地域住民・関係機関を巻き込んだ「地域づくり」につながっていると思います。また、フレイル予防・ACPの普及啓発においては、ケアプラザでの事業に加え、地域に出向き、講座を開催することで、より効果的な啓発活動を実施できています。今後も、積極的なアウトリーチを実施していただき、「地域の声や期待」を事業につなげていくことを期待しています。

令和5年度新杉田地域ケアプラザ事業計画書・報告書（施設運営、介護保険事業）

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	・利用者の意思及び人格を尊重し、公正中立な立場から、利用者が可能な限り居宅においてその有する能力に応じて、自立した日常生活を営むために必要な居宅サービスが適切に利用できるよう支援を行います。 ・事業所の選択に係る相談にあたっては、事業所の一覧を提示する等、複数の選択肢があることを相談者が知る機会を設けます。	・安全衛生委員会を中心に毎月重点目標を設定し、各職場で取り組みます。 ・ヒヤリハット発生時には、朝礼や昼礼、終業時に日常的に報告しあい、情報共有を行うことで、事故ゼロを目指します。 ・デイサービス送迎時の車両事故に関しても、年間の車両安全カレンダーを作成、職員控室に掲示し毎日チェックすることで、無事故継続への意識向上に努めます。 ・ご利用者の体調急変に対応できるよう、磯子消防署のご協力をいただき、職員を対象とした、AED及び心肺蘇生法の研修会を開催します。 ・運営法人の定める「個人情報保護規程」に基づき、個人情報の保護管理にあたり、個人情報流出事故は0件を目指します。 ・半期で契約を更新する非常勤職員に対して、雇用契約書の書面上に個人情報保護に関する誓約書を併記し、定期的な意識啓発を行います。また、職員を対象とし内部研修を行うほか、個人情報保護についての最近の傾向や事例を報告します。
実績	・部門別利用者アンケート等を実施し、その業務の公正・中立性を振り返りました。 ・常に相談者（ご利用者様）の立場に立ち、相談者（ご利用者様）の意志及び人格を尊重し、提供されるサービス等が特定の事業者に不当に偏ることがないよう公正中立を意識した支援を行いました。	・安全衛生委員会を中心に毎月重点目標を設定し、各職場で取り組みました。 ・ヒヤリハット発生時には、朝礼や昼礼、終業時に報告しあい、情報共有を行うことで事故ゼロを目指していましたが、介護事故が2件発生しました。 ・デイサービス送迎時の車両事故に関しても、年間の車両安全カレンダーを作成し、毎日チェックすることで、無事故継続への意識向上に努めてまいりましたが、2件の車両事故を起こしてしまいました。どの事故も車両の擦り傷程度の破損で利用者への影響等はありませんでした。 ・半期で契約を更新する非常勤職員に対し、雇用契約所の書面上に個人情報保護に関する誓約書を併記し、定期的な意識啓発を行いました。また、全職員を対象に個人情報漏えい防止チェックシートを活用し、啓発を行いました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	・自立に向けた動機づけの高い生活目標を基本としたケアプランの作成が行えるよう、利用者を通じた関わりの中で、助言、及び指導をする。また、予防プラン作成の勉強会を開催し、スキルアップを図っていきます。 ・活動実態把握をし、情報公開許可を得た地区内介護予防活動の情報をリスト化し、居宅介護支援事業所に周知する。また、運用開始後Ayamuの活用についても周知します。	・適切なケアマネジメント手法をふまえたケアマネジメントの実施を目指します。 ・入退院時における医療機関等との連携促進により、ご利用者が地域において、尊厳あるその人らしい生活を送れるよう、医療と介護の切れ目ない支援に向けたケアマネジメントの質の向上を図りながら、よりよい支援を展開していきます。 ・ケアプランがケアマネジメントのプロセスを踏まえた「自立支援」に資する適切なケアプランとなっているか点検を行います。 ・他法人との合同研修を企画・開催し、ケアマネジャーとして個々のスキルアップを目指します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十九号）及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生省告示第二十号）に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	保健師1名、主任ケアマネジャー1名、社会福祉士2名、予防プランナー2名	管理者 1名 ケアマネジャー5名（常勤兼務1名、常勤専従2名、非常勤兼務2名）
契約者数	225名	138名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防) 認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	・ ご利用者の意思を尊重し、自立した日常生活とそのご家族の負担軽減を目標にご利用者の心身の特性を踏まえ、その有する能力に応じた通所介護サービス提供に努めます。 ・ 通所介護のサービス提供にあたっては、関係行政機関、地域の保健・医療・福祉サービス、ボランティア団体等と綿密な連携を図り、総合的なサービス提供の調整に努め、要介護状態の軽減もしくは悪化の防止に資するように十分に配慮します。 ・ ご利用者の状況の変化などを的確に捉え、ご家族や担当ケアマネジャーとの連携を密にして、安心・安全なサービスの提供を心掛けます。		
実施体制	【実施日数】 305日 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 35名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生省告示第十九号）及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十六号）及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十八号）に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十六号）に基づく金額
	【その他料金】 ・ 昼食代770円 ※おやつ代50円/日を含む	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者 1 人 生活相談員 2人 看護職員 4人 機能訓練指導員 2人 介護職員 15人 送迎車ドライバー 6人		
契約者数等	【延べ利用者数】 6,258名 【契約者数】 80名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	37,071,294	103,818	37,175,112	37,175,112	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	526,700		526,700	296,100	230,600	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	3,587,500		3,587,500		3,587,500	
収入合計	41,185,494	103,818	41,289,312	37,471,212	3,818,100	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,841,672	0	10,841,672	10,996,686	△ 155,014	
本俸	7,231,548		7,231,548	9,837,973	△ 2,606,425	
社会保険料	767,770		767,770	827,374	△ 59,604	
手当計	2,298,448		2,298,448	42,191	2,256,257	
健康診断費	22,588		22,588	12,686	9,902	
勤労者福祉共済掛金	6,750		6,750	6,750	0	
退職給付引当金繰入額	175,537		175,537	94,407	81,130	
その他	339,031		339,031	175,305	163,726	
事務費	1,491,822	0	1,491,822	1,851,290	△ 359,468	
旅費	23,340		23,340	14,384	8,956	
消耗品費	655,700		655,700	649,796	5,904	
会議諸い費	1,000		1,000	4,379	△ 3,379	
印刷製本費	64,600		64,600	69,758	△ 5,158	
通信費	91,372		91,372	94,294	△ 2,922	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	57,000		57,000	263,715	△ 206,715	
図書購入費	3,000		3,000	0	3,000	
施設賠償責任保険	61,979		61,979	61,979	0	
職員等研修費	10,000		10,000	18,190	△ 8,190	
振込手数料	1,200		1,200	2,737	△ 1,537	
リース料	275,041		275,041	151,932	123,109	
手数料	0		0	245,300	△ 245,300	
地域協力費	10,000		10,000	0	10,000	
その他	237,590		237,590	274,826	△ 37,236	
事業費	535,700	0	535,700	648,598	△ 112,898	
運営協議会経費	9,000	0	9,000		9,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	526,700		526,700	648,598	△ 121,898	
その他	0		0		0	
管理費	9,000,700	0	9,000,700	7,916,425	1,084,275	
光熱水費	5,689,437		5,689,437	4,873,158	816,279	
清掃費	575,169		575,169	593,116	△ 17,947	
機械整備費	124,272		124,272	127,097	△ 2,825	
設備保全費	2,311,822	0	2,311,822	2,150,362	161,460	
空調衛生設備保守	1,124,326		1,124,326	948,300	176,026	
消防設備保守	170,997		170,997	170,997	0	
電気設備保守	296,853		296,853	298,097	△ 1,244	
害虫駆除清掃保守	104,359		104,359	104,359	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	615,287		615,287	628,609	△ 13,322	
共益費	0		0	172,692	△ 172,692	
その他	300,000		300,000	0	300,000	
修繕費	474,000		474,000	558,792	△ 84,792	予算：指定額
公租公課	533,266	0	533,266	0	533,266	
事業所税	0		0		0	
消費税	530,000		530,000		530,000	
印紙税	3,266		3,266		3,266	
その他	0		0		0	
その他	18,314,900		18,314,900	17,111,148	1,203,752	連絡通路管理費
支出合計	41,192,080	0	41,192,080	39,082,939	2,109,121	
差引	△ 6,586	103,818	97,252	△ 1,611,727	1,708,979	

自主事業費 収入	526,700	0	526,700	296,100	230,600	
自主事業費 支出	526,700	0	526,700	648,598	△ 121,898	
自主事業 収支	0	0	0	△ 352,498	352,498	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,225,921		31,225,921	31,225,921	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	0		0	0	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,857,443		5,857,443	5,857,443	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0	10,000	△ 10,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		0	117,500	△ 117,500	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	5,840,910		5,840,910		5,840,910	
収入合計	43,078,274	0	43,078,274	37,364,864	5,713,410	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	38,340,339	0	38,340,339	35,507,707	2,832,632	
本俸	18,275,310		18,275,310	28,741,391	△ 10,466,081	
社会保険料	4,595,520		4,595,520	4,821,286	△ 225,766	
手当計	10,539,106		10,539,106	676,665	9,862,441	
健康診断費	24,963		24,963	22,429	2,534	
勤労者福祉共済掛金	32,250		32,250	32,250	0	
退職給付引当金繰入額	4,022,270		4,022,270	419,958	3,602,312	
その他	850,920		850,920	793,728	57,192	
事務費	1,091,435	0	1,091,435	1,004,030	87,405	
旅費	96,510		96,510	109,456	△ 12,946	
消耗品費	144,800		144,800	134,363	10,437	
会議随費	3,000		3,000	0	3,000	
印刷製本費	41,800		41,800	20,037	21,763	
通信費	405,544		405,544	379,228	26,316	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	30,000		30,000	49,280	△ 19,280	
図書購入費	3,000		3,000	2,420	580	
施設賠償責任保険	16,475		16,475	16,475	0	
職員等研修費	65,700		65,700	52,340	13,360	
振込手数料	1,000		1,000	2,288	△ 1,288	
リース料	69,904		69,904	0	69,904	
手数料	0		0	214,500	△ 214,500	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	213,702		213,702	23,643	190,059	
事業費	1,200,500	0	1,200,500	748,704	451,796	
協力医	630,000		630,000	294,000	336,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	68,500		68,500	49,854	18,646	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	348,000		348,000	250,850	97,150	
その他			0		0	
管理費	2,320,000	0	2,320,000	2,104,346	215,654	
光熱水費	1,519,551		1,519,551	1,295,396	224,155	
清掃費	152,889		152,889	157,659	△ 4,770	
機械器備費	33,034		33,034	33,785	△ 751	
設備保全費	614,526	0	614,526	571,606	42,920	
空調衛生設備保守	298,868		298,868	252,077	46,791	
消防設備保守	45,454		45,454	45,454	0	
電気設備保守	78,908		78,908	79,238	△ 330	
害虫駆除清掃保守	27,740		27,740	27,740	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	163,556		163,556	167,097	△ 3,541	
共益費			0		0	
その他			0	45,900	△ 45,900	
修繕費	126,000		126,000	120,937	5,063	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	43,078,274	0	43,078,274	39,485,724	3,592,550	
差引	0	0	0	△ 2,120,860	2,120,860	

自主事業費 収入		0	0	127,500	△ 127,500
自主事業費 支出	570,500	0	570,500	454,704	115,796
自主事業 収支	△ 570,500	0	△ 570,500	△ 327,204	△ 243,296

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：新杉田地域ケアプラザ

5年4月1日～ 6年3月31日

(単位：千円)

	科目	第1号介護予防支援・介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	14,014	14,038	-24	24,825	27,707	-2,882	52,135	56,849	-4,714	11,068		11,068
	その他	0	0	0	778	119	659	4,607	4,690	239	978	607	49
	事業・負担金収入			0			0			0			0
	認定調査受託収入			0	77	119	-42			0			0
	予防ケアプラン受託収入			0	701		701			0			0
	利用料収入			0			0	4,273	3,998	275	906	849	57
				0			0			0			0
	その他			0			0	335	371	-36	71	79	-8
	収入合計(A)	14,014	14,038	-24	25,603	27,826	-2,223	56,742	61,539	-4,797	12,046	607	11,439
支出	人件費	3,240	3,040	200	21,018	21,430	-412	45,668	45,976	-308	9,687	9,753	-66
	事務費	505	361	144	1,476	1,491	-15	2,064	1,889	175	438	401	37
	事業費	0	209	-209	367	394	-27	6,176	5,884	292	1,310	1,249	61
	管理費	1,682	1,541	141	2,070	1,483	587	11,539	10,792	747	2,448	2,289	159
	その他	6,078	4,957	1,121	0	0	0	407	495	-88	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	6,078	4,957	1,121			0			0			0
	ファイナンスリース			0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0	407	495	-88			0
	支出合計(B)	11,505	10,108	1,397	24,931	24,798	133	65,854	65,036	818	13,883	13,692	191
収支 (A)－(B)		2,509	3,930	-1,421	672	3,028	-2,356	-9,112	-3,497	-5,615	-1,837	-13,085	11,248

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（１と２）	5：共催（１と３）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（２と３）	7：共催（１と２と３）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	ベビイとママのすくすくひろば	平成13年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て支援 地域の乳幼児の母親を対象とした「子育て支援」を目的とした事業。	3：養育者及び乳幼児		5か月児～1歳児未満とその母親を対象とし、3日体験や育児相談等を行い、親の交流、情報共有・交換の場となるように通く。各コース10組定員。 (前期5月～9月/後期10月～2月) 月2回、第2・4火曜日 全10回×2コース	19	322
2	のんびりママの会	平成14年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て支援 地域の1歳児の母親を対象とした「子育て支援」を目的とした事業。	3：養育者及び乳幼児		リトミックで、リズム、音楽を体で体験し、想像力や表現力を養い、心と体の調和を目指す。 各コース10組定員(前期5月～9月/後期10月～2月) 月1回、第2金曜日 全5回×2コース	10	130
3	サロンまどか	平成9年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	介護予防・引きこもり防止、介護者・独居者支援 地域の高齢者を対象としたミニデイサービス。	1：高齢者		健康体操・手芸教室やレクリエーションの他にも、健康相談や消費者生活センター等の各種団体による情報提供等を実施する。また、地域の保育園の園児との交流なども行う。 通年(8月は休み)全11回 月1回、第4火曜日	11	80
4	花といっしょに	平成18年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	介護予防・引きこもり防止 高齢者の引きこもり予防等を目的とした事業。	1：高齢者		地域の65歳以上の高齢者(特に2次予防事業対象者を優先)を対象に、フラワーアレンジメントと介護予防講座、茶話会を中心としたプログラム。 通年 全10回(4・8月は休み)月1回、第4金曜日 2コース	20	154
5	のびのび体操倶楽部	平成15年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	介護予防・引きこもり防止 地域の高齢者の転倒予防・引きこもりの予防を目的とし、平成15年度転倒骨折予防事業参加者を中心として開催。	1：高齢者		エアロビクスの要素を取り入れた健康体操を中心としたプログラムを実施。 通年 全24回 月2回、第2・4木曜日	24	285
6	転ばん体操倶楽部	平成16年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	介護予防・引きこもり防止 地域の高齢者の転倒予防・引きこもりの予防を目的とし平成16年度転倒骨折予防事業参加者を中心として開催。	1：高齢者		ハマトレや、参加者の方が持参したタオル等の道具等を使用したストレッチ等を中心としたプログラムを実施。 4月～3月 全24回 月2回、第1・3金曜日	24	245
7	杉田のあゆみと歴史散策2023	平成25年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	多世代交流の機会づくりと、地域の活動者育成。男性の地域デビューと引きこもり防止。 住んでいる地域を掘り下げて学び、歴史と産業、文化等の情報共有と仲間づくり。	5：地域		地域の歴史を学び、実際にその場所を歩き、神社・名所などを訪れる。講師・引率役に地域に住んでいる団塊の世代の方々を擁護して開催する。 通年 全12回 月1回 第4土曜日(2月、8月は第3土曜日)	12	144
8	ボランティア体験講座	平成20年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域支援 地域福祉の充実とボランティアの育成を目指す。	5：地域		ボランティアのあり方を学び、障害者の施設での体験、高齢者施設での体験ができるようなプログラムを実施。 通年 希望者に応じて開催。	0	0
9	手話サークル「海」	平成15年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	聴覚障害者の交流、仲間づくり、情報交換、手話の習得。仲間づくり、情報交換、手話の習得。 聴覚障害者に対して福祉に関する情報を提供することを中心とした支援。	2：障害児・者		当ケアプラザを活動拠点にする磯子区聴覚障害者協会が中心となって活動する手話サークルと連携し、情報提供等を行う。高齢の聴覚障害者に対する介護保険制度の説明や医療相談、各種福祉団体等からの情報提供も実施する。 通年 全48回 毎週金曜 夜間	44	632
10	COSMOS	平成25年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	障害児・者余暇支援 「フットサル」を通じて障害児・者の余暇支援としての居場所づくりや、団体行動、コミュニケーション能力、礼儀作法などを学んでいる。	2：障害児・者		磯子区スポーツセンター・屏風ヶ浦地域ケアプラザと共催。 月1回 日曜日 午前(4月、8月は休み) 年度末には、大会に出場する。	12	140
11	にじのゲームクラブ	平成26年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	障害児余暇支援 障害児と保護者の居場所づくり、情報共有・情報交換をする。	2：障害児・者		プロジェクトで映し出されたゲームなど、みんなで対戦する。 月1回 第3日曜日 午後	12	72
12	サロン「新杉田」	平成29年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	障害・高齢者支援 引きこもりがちな聴覚障害高齢者の居場所づくり。	2：障害児・者		体操や、レクリエーションタイムを設けおしゃべり、お茶を飲む。 第1・3土曜日 午後	21	372
13	ボランティア交流会	令和元年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ボランティア同志の情報交換と活動の継続支援を目的とする。	5：地域		ケアプラザに登録をしているボランティアに集まっていただき、日頃の活動に感謝の気持ちを伝え、ボラからは活動の報告等してもらふ。弦楽器のコンサートを鑑賞。 年1回 午後	0	0
14	昭和の歌と共に♪2023	令和元年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	高齢者の居場所づくり 歌と回想法を利用した認知症予防	1：高齢者		平成30年度にて終了した「歌声ひろば」に代わり、歌の自主事業の再開の要望から実施。講師を招き、当時の音源を利用した昭和歌謡と時代背景についての解説を取り入れた講座。 5月～月1回第3水曜日実施(8月は休み) 全11回	8	182
15	福祉教育	平成18年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	学生の福祉体験	5：地域		社協との共催で「サマーボランティア」の受け入れ。中学生の福祉体験施設での交流・傾聴体験・レクリエーションのお手伝い等。アイマスク・車いす体験。 随時	2	139
16	夏休み企画小学生対象「フラワーアレンジメント」	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域・子育て支援 夏休みの小学生の余暇支援。 異なった学校や、学年を混ぜたグループ割で、協調性、自主性を養う。	4：子ども・青少年		フラワーアレンジメントの講師を招いて、夏休みの作品作り。 年1回 午前	1	20
17	夏休み企画小学生対象「オリジナルペーパーでつくるステンドグラス」	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域・子育て支援 夏休みの小学生の余暇支援。 異なった学校や、学年を混ぜたグループ割で、協調性、自主性を養う。	4：子ども・青少年		工作の講師を招いて、夏休みの作品作り。 年1回 午前	1	22

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（１と２） 5：共催（１と３） 6：共催（２と３） 7：共催（１と２と３）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
18	親子でたのしむプログラミング講座	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域・子育て支援 小学生の余暇支援。プログラムを考える・作ってみる楽しさを親子で体験する。 親が学校でのプログラミング学習の内容等について知る機会を持つ。	4：子ども・青少年	3	プログラミング教室。 身近にあるプログラムを想像し、実際にパソコンでプログラムを作る体験などを親子で楽しむ。 年2回 午前・午後	3	20
19	パパと一緒にリトミック	平成27年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て支援 パパ同士の交流・情報共有の機会を持つ。 また、子どもとの遊び方や体の動かし方のヒントを得る。	3：養育者及び乳幼児		1～2歳児を子育て中の男性保護者向けに、子供との遊び方接し方などを音楽に合わせて学ぶ。 年3回(6月、10月、3月) 日曜日 午前	3	28
20	ひよこカフェ	平成30年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	子育て支援 高齢世代と子育て世代との多世代交流 ベビイ体操の終了後に子供を連れてのんびりできる場所が欲しいとの声から立ち上がった居場所づくり。	3：養育者及び乳幼児		子育てサロン ママ同士がおしゃべりをしたり、持参したお昼ご飯などを食べたりする居場所の提供。また、ボランティアスタッフによる保育・栄養のミニ相談等。 4月～年11回(8月は休み)第2火曜日11:30～14:00 交流スペース	11	151
21	実り豊かな老後のために	平成19年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	終活事業 終活に向けて、知っておくと役に立つ情報の提供。	5：地域		終活講座。主に木曜日の午後の時間帯で企画。 9月～10月 全3コース。 ①相続・遺言について一般的な講義と質疑応答 ②高齢者施設について③介護保険の基礎知識の内容で開催予定。	3	44
22	杉田de健康はつらつ塾 杉のWa倶楽部	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護予防事業(普及啓発) 高齢者を対象とした介護予防講座。継続的且つ自主的な介護予防活動に繋げることを目的とする。	5：地域		6月～7月 全5回講座。社会参加・認知症予防・ロコモティブシンドローム予防・口腔機能向上・栄養改善の講座。プラス自主目標の設定及びその評価をし、その後の活動計画を立てる。	11	128
23	貝塚健康セミナー	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護予防事業 身近な集いの場において、介護予防知識の普及啓発及びその後の地域活動促進を目的とする。	5：地域		住み慣れた地域でいきいき生活するための介護予防連続講座 令和5年度は杉田貝塚町内会対象。 5月～7月 全3回	3	55
24	民生・児童・主任児童委員研修会2023	平成20年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域の民生委員・児童委員との情報共有、勉強会	5：地域		杉田地区の民生委員とケアマネジャーが一堂に会し、互いの職務や地域の中での役割を理解し、地域の高齢者を支援する上でよりきめ細かいネットワーク構築を目指す。 介護保険の基礎知識、お互いの仕事を知らうの研修を実施予定。5月～6月 全2回	2	40
25	認知症基礎講座	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域住民の勉強会・情報共有	5：地域		認知症について、専門医をお招きして詳しく学び、疾患を見極めたり、対応の仕方を学ぶ。	1	23
26	認知症サポーター養成講座	平成18年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域住民の勉強会・情報共有 地域が一丸となって認知症になっても住み慣れた街で暮らせるように、サポーターを養成していく。	5：地域		認知症サポーター養成講座 年1回	1	75
27	ホットティータイム	平成20年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護者への情報提供等支援	1：高齢者		介護者の情報交換やレスパイトケアを目的とし、地域在住の介護者及び、介護に携わっている方を対象として開催する。介護者同士の情報交換や、施設見学、介護・医療情報の提供等も行う。 通年 全12回 月1回 第2火曜日 午後	9	54
28	杉田和ら笑の会	令和3年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域の担い手発掘、情報共有を通じて活動への意識をより高め合う。	1：高齢者		杉田地区内の元気づくりステーション等のメンバーが集まり、交流や情報交換を行う。 年1回。	1	29
29	介護予防サポーター養成講座	令和3年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護予防に携わるリーダー育成や担い手の創出	5：地域		講師による講座やグループワークを通し、地域における介護予防活動の人材育成と活動促進を目指す。	0	0
30	福祉用具貸出し	平成8年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域住民支援	5：地域		車いす、はまちゃん体操DVD、スクエア Tepp マット等の貸出し。	70	70
31	腰の話	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域の医師による、膝や腰など関節に不安を抱える住民向け講座。痛みと上手に付き合う方法を学ぶ。	5：地域		地域住民に腰痛の対処方法と、悪化させないための取り組みを情報提供。年1回。	0	0
32	ブララ健康イベント	平成29年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	ケアプラザの活動周知、地域の介護予防の啓発、健康づくりの応援。	5：地域		介護予防や認知症予防など、ケアプラザの活動をアピールする。 年1回 日曜日	1	42
33	すぎたからつな5	平成29年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ケアプラザの周知、施設間連携 イベント開催を通じて地域住民同士の交流を促進する。	5：地域		2023年度はポッチャdeつな5カップ・ポッチャ体験会を実施。ポッチャを通じて、自治会単位、世代間を超えた交流を行った。 年1回 土曜日	1	73
34	紅葉の大岡川の源流と氷取沢を巡るウォーキング会	令和5年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	高齢者の居場所づくり、外出機会の創出。 参加者同士の交流・仲間づくりを目的とした健康ウォーキング。	5：地域		横濱金澤シティガイド協会にガイドを依頼しての氷取沢市民の森、金沢自然公園内のウォーキングを実施。	1	18
35	男★だん厨房	令和5年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	主に前期高齢男性をターゲットにした料理教室。フレイル予防の周知啓発や参加者の栄養課題など調査も目的とする。ヘルスメイト、杉田地区センターと協働し、活躍の場の機会創出も含む。	5：地域		ヘルスメイトを中心に男性向けの料理教室とミニ講座を実施。 全2回。	1	10

1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
- 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

[illegible]